

おおたま学園コミュニティ・スクール便り

令和3年12月21日発行 No.29 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会
(事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138)



「地域と共に歩む学校づくり」

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会（以下CS委員会と略記）は、「地域と共に歩む学校づくり」を目指して活動しています。本年度も、コロナ禍でもできることに工夫しながら取り組んできました。

これまで第7回委員会まで終了しています。うち3回は、各幼稚園、小・中学校に特化した協議の場としており、オープンスクール（学校公開）の後にそれぞれの学校・園独自の課題の解決に向けた話し合いを行っています。

下記にその主な内容を記しました。保護者の皆さまには、これまでを振り返って今後を考える機会にいただければ幸いです。



第6回CS委員会（大山幼小学校運営協議会11/26）より

9月3日（金）【大玉中学校学校運営協議会〈オープンスクール〉】

□ 9月3日（金）には大玉中学校のオープンスクール（兼要請訪問）があり、5学級の授業公開、分科会、学校運営協議会（第4回CS委員会）が行われました（県緊急事態宣言中のため他校の先生方の参加は通常の3分の1程度）。学校運営協議会では、

- ・ 子どもたちは日頃からあいさつがよくできている。
- ・ 授業のベースとなる「生徒と教師の信頼関係（生徒指導）」がしっかりとしており、すばらしい授業が展開されている。
- ・ 子どもたちがとても元気で自由に発言し、伸び伸びと学んでいる。

等の感想が出されました。

また、大玉中学校が設定したテーマ『大玉プライド』を育むための資質・能力と教育活動』について協議が行われ、活発な意見交換がなされました。

ア 「子どもたちの自己肯定感を高めるために」

- 「日本一のあいさつをめざす」の目標を踏まえてあいさつ運動の充実を図る。家庭や地域でもできるように学校・家庭・地域が一体となって取り組む。
- できる範囲内で交流活動をもつ。家庭内でも子どものよさや課題について話し合う機会をもつ。
- 何事も自分でできる人になるよう様々な活動（ボランティア活動等）に積極的に参加させる。

イ 「郷土愛を育むために」

- 地域と共に学ぶ総合的な学習の時間の充実を図る。地域の方にゲストティーチャーとして来校いただき、専門的な話を聞いたり経験したりできるとよい。

ウ 「体力を身に付けるために」

- 体力の低下が本校の課題の一つでもある。今後も部活動や体育等に積極的に取り組んでいく。また、通学の送迎が多い傾向にあり、体力の低下の一因になっているのではないかと。月に何日か日にちを決めて、登下校の指導（自転車、徒歩による通学）を実施してもよいのではないかと。
- 子どもの学びを支える上でも家庭における健康管理等が大事である。



11月26日（金）【大山小学校学校運営協議会<オープンスクール>】

□ 11月26日（金）には、大山小学校のオープンスクールが実施されました。

新型コロナもかなり収まっている状況のため、久々に幼・小・中の多くの先生方が参加して授業公開<4学級>、分科会、学校運営協議会（第6回CS委員会）が行われました。学校運営協議会では、

- ・意欲をもって授業に真剣に取り組む子どもたちの姿がすばらしい。教師の情熱が子どもたちに理解されていると感じた。
- ・子どもたちの元気で自然なあいさつがとても気持ちよい。下校の放送が流れ、そういった中での自然な行動に心を動かされた。
- ・大山小学校が学校と家庭と地域と一体となって子どもたちを育てている取り組みが、具体的な姿となって表れてきている。

等の感想が出されました。その後、大山幼稚園・大山小学校の設定したテーマに基づいてグループ別熟議をしました。以下はグループから出された主な意見です。

ア 「読書に親しむ力を身に付けさせるために」（学習）

- 学校でも家庭でも読書に親しむ環境づくりを進める。
 - ・絵本コーナーの充実
 - ・ふるさとホールの利用、近隣市町村の図書館利用を積極的に進める。
- 読み聞かせの継続
- 読書の習慣化を図る。
 - ・絵本の日を設定する。
 - ・短時間でもよいので読書タイムを継続する。
 - ・毎月本を借りる日を設定する。
 - ・本の紹介の機会を増やす。
- アウトメディアデーに読書に取り組む。

イ 「メディアを上手に活用する力を身に付けさせるために」（仲よく）

- メディア（インターネット、ゲーム等）の正しい使い方を家庭でしっかり教え、約束をして実行することが大事。
- 親子で学ぶ機会を設定する。（〇〇学習会）
- 村内放送でアウトメディアデーについて放送してもらうとよい。地域全体に伝え知ってもらう。
- 言葉の意味を知って、正しく使えるように教え育てていく。

ウ 「望ましい生活習慣や食習慣を身に付けさせるために」（健やか）

- まずは、生活のリズムを整える。食事（特に朝食）、歯磨き等の大切さを教える。また、どうしてそれらが大切なのかを理解させることも必要。
- 体を動かす習慣を身に付けさせる。
- 肥満傾向の強い子どもには個別に指導していく。（学校と家庭が連携しながら）

お知らせ

【令和4年2月19日（土）開催予定】

第3回コミュニティ広場 9:00~11:30 於 大玉村農村環境改善センター

第1部「大玉村をさらに元気にするために 地域への恩返し」大山小・玉井小・大玉中の代表の発表
小・中学生が総合的な学習の時間等での学びを通して、ふるさと大玉村について感じたことや考えたこと、大玉村の魅力やこれからの大玉村をどのようにしていきたいか等について発表します。

第2部「ふるさと大玉村をさらに元気にするために私たちの思いを語り合おう～学校・家庭・地域のつながりを通して～」
参加者によるフリートーク

子どもたちの発表をもとに、その実現に向けて、地域や企業、保護者が子どもたちや学校と一緒にやってみたいことや、子どもたちや学校が地域や企業、保護者と一緒にやってみたいこと等について意見を交流します。

※村内在住者に第1部小・中学生の発表の様子をライブ配信します。配信QRコードは『広報おおたま1月号』に掲載します。

※2月19日にライブ配信する小・中学生の発表動画を、2月19日の小・中学生の発表終了後から2月27日まで再度配信しますので、2月19日と同じ方法でご視聴ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、関係者に参集いただく形での開催が難しい場合は動画配信により開催します。（配信期間：2月19日～2月27日<予定>）